

## 姉妹都市 設楽町 みつはし とよくに 三都橋・豊邦交流センター

山や川などの自然を満喫できる、2つの交流センターをご紹介します。

### ●交流センターってどんなところ？

豊川上下流域交流促進を目的に、廃校になった設楽町の小学校を田原市が借り上げている施設です。

### ●利用方法は？

- 対象 田原市民 ※営利目的での利用は不可
- 活用法 キャンプ、バーベキュー、スポーツなど
- 料金 無料(電気、水道などの使用料も無料)  
無料レンタル品あり(ワンタッチテントなど)
- 申し込み 各交流センター会長へ電話にて(午後8時まで)

※利用日当日に、交流センターで申込書に記入

申し込み先	電話番号
三都橋交流センター 会長 原井 正さん	☎(0536)64局5264
豊邦交流センター 会長 山口邦夫さん	☎(0536)64局5439



▲三都橋交流センター



▲豊邦交流センター

### ●周辺のおすすめスポットは？

三都橋交流センターから北へ約30分車を走らせたところに、「きららの森」があります。「きららの森」は、愛知県内最大級の規模を誇る、ブナの原生林。静けさの中に広がるブナ林の黄葉が鮮やかな黄金色に輝きます。また、「きららの森」に隣接する段戸湖では、ルアー・フライ釣りが楽しめます。



**市**内には、防災行政無線と言われるスピーカーの付いた無線設備が252箇所設置されています。今回は、毎日耳にする「無線放送」について紹介します。

◆**防災行政無線とは**  
災害時の情報伝達手段として整備しており、無線を使って市内全域に放送を流すことができます。バッテリー搭載のため、停電時でも24時間程度放送できます。

◆**放送内容は**  
緊急時としては、津波警報や火災発生時の放送などがあります。通常時としては、「こちらは広報たはらです」で始まる放送や、12時や17時の定時放送などがあります。

◆**なぜ12時と17時に音楽を流しているのか**  
試験放送です。故障などの不具合を早期発見し、いざというときに流れないことが無いように、点検のために放送しています。



無線放送

## 防災知恵袋

29

みんなで取り組む防災・減災



◆**放送が聞こえなくなったときは**  
機器の故障などが考えられます。市役所防災対策課へ連絡しましょう。

◆**注意点**  
●市が流している放送以外にも、地区によっては、独自で無線設備を設置して地区放送を流しているところもあります。

●設置場所によっては、どうしても放送が聞こえにくい地域もあります。無線放送の内容をメール配信するサービス(田原市安心安全ほっとメール)もありますので、市ホームページなどで確認しましょう。

9月から風水害避難所を指定しました。詳しくは、9月1日号または市ホームページをご覧ください。

▼防災対策課 ☎23局3548  
http://www.city.tahara.aichi.jp/

